

おおい 自然園

マイマイガ

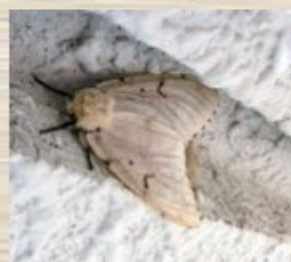
No.147

初夏の雑木林を歩いていると、さまざまなイモムシやケムシに出会うことができます。その中に、顔に目玉みたいな模様がある少し不気味な大きいケムシがいたら、マイマイガの幼虫です。このケムシは代表的な森林害虫で、100種以上の植物を食べることができます。また、しばしば大発生して樹木を丸裸にします。そういったときは鳥や寄生蜂など、マイマイガを食べるさまざまな生きものの数も増えます。

本種はドクガの仲間ですが、卵から生まれてすぐの1齢幼虫が毒を持つだけで、成長した幼虫はほとんど無毒です。そのため、写真のようなケムシに触れてしまっても、よほど過敏な人でなければチクチクするだけで、かぶれることはありません。



▲葉の上で休む
マイマイガの幼虫



▲マイマイガの成虫

【おおい自然園 HP】



▲大井町の動植物や
虫、石、自然などを
会の結果などを掲
載しています。

【自然NOWへの投稿】



▲町内の身近な自然
情報をお待ちして
います。
※撮影は横位置で

神奈川県立生命の星・地球博物館 学芸員 渡辺恭平